

## センバツあす開幕 DH制でどう変わる？

# 攻撃力、全体的に増すのでは

### 光星・仲井監督インタビュー

選抜高校野球大会は、19日に開幕する第98回大会から、投手に代わり打撃専門の選手を起用できる「指名打者(DH)制」を導入する。投手の健康対策や選手の出場機会確保などが狙い。高校野球の戦術面で大きな転換点にもなり得る。新たな制度について2年ぶり12度目のセンバツに挑む八学光星の仲井宗基監督に話を聞いた。(千葉達也)

【関連記事21頁】

―自チームへの影響は。―  
攻撃力は全体的に増すのではないかと思う。守備に難があるなどの理由でこれまで出場機会に恵まれなかった選手が生きてくる可能性はある。

―選手育成への考えは。―  
選手の将来を考えると、打撃に特化した選手は育成したくない。野球選手としての伸びしろみたいなものを摘むようなことになる。投げて守って打って走れる野球選手を育てていきたい。

―高校野球界にどのような影響を与えるか。―  
高校野球が変わる。配の中でDHがはまるときのDHの使い方は考える必要があるが、さほど以前とは変わらない。



センバツから導入されるDH制。戦術はどう変わるか。写真は打撃練習に励む八学光星ナイン3月上旬、八戸市